

# 統計グラフの制作指導

安城市立安城北部小学校 青木 弘

## 1. 統計グラフ制作指導

毎年、6月に統計グラフコンクールの希望者を集めて説明会を開催する。そこでは、ワークシートをもとに、以下のような作成手順とそのポイントを説明する。また随時担当者が相談や質問に応じ、よりよい作品に仕上げることができるようにアドバイスしている。

### (1) テーマ決めと作成計画づくり

自分が興味のあることや調べたいことをテーマにする。そして、そのテーマからどんな結果が得られ、何が伝えられるかを考える。テーマが決まったら、完成までの細かな作成計画をつくっていく。

### (2) アンケートづくり

分かりやすい、答えやすい、見やすいアンケートにする。質問を考える上で、曜日など日によって答えが違ってくるものは、曜日を明確にしたり、複数選べそうなものは、いくつまで選んでよいのかを明記したりする。できあがったアンケートは、担任にアドバイスを受ける。その後、担当者に最終点検をしてもらう。

### (3) アンケート実施と集計、資料収集

アンケートを実施したい学年と人数を決め、実施日は、協力してもらう学級の担任と相談して決める。実施後は、学年別、男女別に集計し、表にまとめる。また、アンケート以外に、経過観察をし、その結果を資料収集する場合もある。図書やインターネットなど、他の資料を活用する場合は、その収集も行う。

### (4) レイアウト (下書き)

下書き用紙にテーマと絵が合うようなデザインを考える。また、いろいろなグラフ(棒グラフ、折れ線グラフ、円グラフ、帯グラフ、ヒストグラムなど)から、どの問いにはどのグラフが適しているのかを考える。できあがったものをB2用紙に書き写していく。

### (5) 清書

下書きをていねいにペンでなぞったり、色づけしたりしていく。また、直接紙面に書くのではなく、別の用紙でそれぞれのパーツをつくり、清書用紙に貼っていく方法もある。最終的に、グラフの大きさ、長さや数値の誤りがないか担当者が点検する。また、見栄えよくバランスのとれた楽しい紙面になるように、空白にはカット絵を入れるようにする。

## 2. 統計グラフづくりの成果

本校は、昨年度から統計グラフコンクールに参加している。昨年度7名だった参加者が、今年度は30名になった。昨年、県のコンクールでは2名銅賞をいただいた。本校は、まだ取り組み出してまもないが、昨年、作品づくりを経験した児童が、継続して取り組む姿も多く見られた。

## 3. 今年度の作品

本校の統計グラフの特徴は「手づくり感」。もちろん、低学年は親に協力してもらうが、児童の興味のあるやりたいテーマでグラフづくりに取り組むことを大切にしている。



【昨年度より継続して



【親とがんばった1年児童作品】

取り組んだ児童作品】